

年間授業計画 新編事例

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI 単位数 3 単位
 対象年級 第1学年 A 科 F 組
 使用教科書 ((1)7増進堂 C1720) FLX English Communication I
 教科 外国語

【知識及び技能】 外国語の音聲や発音、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語の音聲や発音などの理解や発音、音韻、話し手や聞き手の特徴や意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えたりすることができるようになる

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の習得にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションI の目標

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				知 識	能 力	備 考
		語 法	読 解	発 音	書 写			
1 単元 Lesson 1 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「能動形」 「to+不定詞」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 日常会話の場面から会話の文脈を読み取る。 ・ 会話の場面から高次生へと向けられたメッセージの意味を理解させる。 ・ 自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明する。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
2 単元 Lesson 2 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「動名詞」 「関係副詞」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 日常会話の場面から会話の文脈を読み取る。 ・ ジョーの中にいられる肌、砂、石がそれぞれ何を表しているのかを読み取る。 ・ ジョーの中にいられる肌、砂、石がそれぞれ何を表しているのかを読み取る。 ・ 高次生にかけられる肌、砂、石は何かを考へさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 自分にとっての肌、砂、石がそれぞれ何を考へ、それをグループで共有できたり、プレゼンできたりする。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
3 単元 Lesson 3 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「前置詞」 「現在完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 構文にやさしいニュースや記事の要点を読み取る。 ・ SNSの投稿とは、どのような詳細を読み取るか。 ・ その中にいられる肌、砂、石がそれぞれ何を表しているのかを読み取る。 ・ SNSの投稿について読み取る。 ・ 高次生にかけられる肌、砂、石は何かを考へさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 宇宙開発のポジティブな側面、ネガティブな側面を比較し、グループで話し合ったり、話し合った内容を発表できたりする。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
4 単元 Lesson 4 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ マラカが10歳のときに放ったロケットが火星に着いたことを読み取る。 ・ マラカのスピーチを聞いて、その内容を理解させる。 ・ 教育を受けたという、マラカの願いを読み取る。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 教育の唯一の解決策である、という課題に対して自分なりの意見を発表させる。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
5 単元 Lesson 5 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「使役動詞」 「節を置く形式主語」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 「使役動詞」 「節を置く形式主語」の表現を読み取る。 ・ 富士山の噴火や日本文化への影響を読み取る。 ・ 富士山一帯のは、どのような歴史的な背景があったかを読み取る。 ・ 富士山がどのような影響を与えたかを理解させる。 ・ 浮城の物語はどのような部分に影響があったかを読み取る。 ・ 世界遺産を1つ選んで調べ、その内容をシートにまとめて発表させる。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
6 単元 Lesson 6 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ マラカが10歳のときに放ったロケットが火星に着いたことを読み取る。 ・ マラカのスピーチを聞いて、その内容を理解させる。 ・ 教育を受けたという、マラカの願いを読み取る。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 教育の唯一の解決策である、という課題に対して自分なりの意見を発表させる。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
7 単元 Lesson 7 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 日常会話の場面から会話の文脈を読み取る。 ・ 会話の場面から高次生へと向けられたメッセージの意味を理解させる。 ・ 自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明する。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
8 単元 Lesson 8 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 日常会話の場面から会話の文脈を読み取る。 ・ 会話の場面から高次生へと向けられたメッセージの意味を理解させる。 ・ 自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明する。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
9 単元 Lesson 9 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 日常会話の場面から会話の文脈を読み取る。 ・ 会話の場面から高次生へと向けられたメッセージの意味を理解させる。 ・ 自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明する。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							
10 単元 Lesson 10 【知識及び技能】 ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 「関係代名詞」 「過去完了形」の表現を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 日常会話の場面から会話の文脈を読み取る。 ・ 会話の場面から高次生へと向けられたメッセージの意味を理解させる。 ・ 自分なりのフレーズを考え、そこに込めた思いや意図を他の生徒に説明する。	指導事項 ・ 教材 一人1台端末の活用 等							